



新潟県縦断駅伝：加茂中継点

加茂・田上チームが襷(たすき)をつなぐ(10月21日)

主な内容

- 小池市長の市政報告
中学生の武道合同授業を実施 …… 218
- 加茂川ブルース・加茂川慕情全国大会… 19
- 歯の健康「子どもの歯と健康とスポーツ」20
- 総体の結果 …… 21
- 加茂の風土記「連合戸長役場の創設」… 22

加茂病院は加茂市の宝 加茂病院を盛り立てましょう

「美人の湯」も加茂市の宝 美人の湯をよろしく願いたします

市政報告

加茂市長 小池清彦

今年から正式に中学校で武道が必修となりました。

加茂市では、これまでの二か年に引き続き、今年も中学生の武道の合同授業が行われました。

今年も中学生の武道の合同授業が十月一杯かけて、下条体育センターで行われました。

これは、平成二十年三月の学習指導要領の改訂により、中学校の保健体育科授業で、今年平成二十四年度から「武道」が一年生と二年生は必修と

なったことによるものであります。(三年生は、「武道」か「球技」の選択となります。)

しかし、御承知のように文部科学省のこの決定には、大きな問題がありました。

まず第一に、文部科学省の新学習指導要領では、「武道」の種目として「柔道」「剣道」「相撲」の三つが例示されており、他の武道は、「その他」とされておりまして、現代の多様化した武道界の実情に合っておりません。

「相撲」は、女子には実施できませんし、土俵のある学校はほとんどありませんから、「柔道」と「剣道」に偏重することになります。

しかし、「柔道」と「剣道」だけでは、中学生全員の好みと適性に合うわけではなく、生徒の安全性を確保することは難しくなります。

もう一つの問題点は、学校毎に「武道」の授業を行ったのでは、指導者を確保することが困難なことです。柔道をそれほどやったことのない体育の先生が柔道を教えることは、極めて危険です。「武道」などというものは、一流の師匠の指導を受けなければ、ものにならないものであります。ところが加茂市は、この点極めて好ましい状況にあります。

まず、「柔道」につきましては、一九六八年リスポンで行われた第二回世界学生柔道選手権大会で優勝された水信健先生（七段、加茂市体育協会会長）がおられます。

「空手道」は、日本のトップクラスの指導者であられる金谷國彦先生（和道流八段、県議）がおられます。

「剣道」は、教士七段の番場馨先生がおられます。「合気道」につきましては、私が植芝守央道主

先生にお会いしてお願いし、今年も、金澤威先生（本部道場師範七段）以下の方々を派遣していただきました。

私も「柳生新陰流剣道」と「穴澤流なぎなた」を受け持たせていただきました。私自身は未熟でございますが、日本歴史上最高の流派の流祖以来の技を全く変えずに、生徒さん達にお伝えしたつもりでございしますので、御容赦いただきたいと存じます。

さて、そこで加茂市といたしましては、市と教育委員会と各中学校当局が相談して、できるだけ「武道」の種目を増やして、生徒の選択の幅を多くして、生徒さん達が好みと適性に合った武道を選べるようにし、このことが安全性確保にもつながるようにと考えました。

そして、授業者は、あくまでも体育の先生なのですが、先に申し上げたような方々を実技指導者として、生徒さん達に一カ所に集まってもらって

授業を行うのがよいとの結論に達しました。(関係の体育の先生方は、市内全中学校に兼務の発令をいたしました。)

ここでまた一つ幸運がありました。私の前任の太田大三郎市長さんがお造りになった下条体育センターは、すばらしい武道館でもあったのです。これにより、加茂市の中学生全員をこの場所に集めて授業を行うことが可能となりました。

この「武道」の合同授業につきましては、「武道」が必修になるのは、今年平成二十四年度ですが、円滑に必修に移行するため、「武道」選択制は堅持しながら、一昨年平成二十二年度から実施いたしました。今年で三年目となり、円滑に必修に移行することができました。

しかし、三年生は「球技」も選択できますので、これも「武道」と同時に合同授業を勤労者体育センター、加茂中学校体育館及び葵中学校体育館で

行いました。

「球技」は、体育の先生が指導されて、今年もハンドボールの授業を行いました。

これまで同様、稽古着、竹刀、防具、その他の道具類は、すべて加茂市が購入したものを貸与いたしました。

本年五月八日(火)に加茂文化会館大ホールで市内の全中学生に対し、実技指導者による演武会を行い、その後に希望調査を行いました。その結果、市内中学生合同授業の参加者八百七人のうち六百五十八人が「武道」の授業に参加いたしました。

「武道」の授業時間数は、合計十二時間ですが、加茂市のスクールバスを動員して、それぞれの生徒さんに学年毎に、十月一杯で四回ずつ、下条体育センターに集まっていたいただきました。

「武道」の合同授業は、本年十月九日(火)に

始まり、十一月一日（木）に滞りなく終了いたしました。

下条体育センターには、保健の先生が交替で待機されました。加茂地域消防署にも、救急車が待機していました。しかし、大きなけがもなく、無事終わりました。

ある新聞記者の方が私に「加茂市の武道の授業では、生徒さん達がみんなにこにこして武道をやっていますね。」とおっしゃっておられました。生徒さん達も、楽しく過ごされたようにお見受けいたしました。楽しく安全にお過ごしいただくことが第一であり、加茂市の「武道」の授業の方式は、成功したと考えております。

下条体育センターへの往復時間や稽古着に着替える時間を除きますと、正味合計八時間の授業でしたが、それぞれの実技指導者の方々は、担当の体育の先生と協力して、それぞれ安全で最も効

果が上がる授業を行われたとお見受けしております。

なお、「武道の授業」の具体的実施要領は、次のとおりでございました。

「武道の授業」の具体的実施要領

- 1 実施日時 別紙1のとおり
平成24年10月9日(火)から11月1日(木)までの毎週火曜日
(1年生)、水曜日(2年生)及び木曜日(3年生)
午前10時から12時まで(この前後がスクールバスでの輸送と
稽古着に着替える時間となり、いわゆる3時間の授業となります。)

- 2 実施場所
下条体育センター(加茂市中村6番14号 TEL 0256-52-0275)
1階:柔道、合気道、柳生新陰流剣道、穴澤流なぎなた
2階:剣道、空手道

- 3 中学校「武道等」希望調査集計表
別紙2のとおり

- 4 「武道等授業」担当教員一覧
別紙3のとおり

- 5 加茂市中学校保健体育科「武道」の実技指導者
別紙4のとおり

「武道」、「球技（3年生のみ）」の授業の実施日時

月 日	学 年	実施時間
10月 9日 (火)	1 学年	午前10時～12時
10月 10日 (水)	2 学年	
10月 11日 (木)	3 学年	
10月 16日 (火)	1 学年	
10月 17日 (水)	2 学年	
10月 18日 (木)	3 学年	
10月 23日 (火)	1 学年	
10月 24日 (水)	2 学年	
10月 25日 (木)	3 学年	
10月 30日 (火)	1 学年	
10月 31日 (水)	2 学年	
11月 1日 (木)	3 学年	

中学校「武道等」希望調査集計表

平成24年9月21日現在

区分	1年生			2年生			3年生			全学年合計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
柔道	11	2	13	19	8	27	13	5	18	43	15	58
剣道	57	17	74	10	13	23	9	3	12	76	33	109
合気道	55	36	91	41	47	88	15	2	17	111	85	196
空手道	23	52	75	23	64	87	4	22	26	50	138	188
なぎなた	7	15	22	16	4	20	7	17	24	30	36	66
柳生新陰流剣道	5	6	11	24		24	3	2	5	32	8	40
武道合計	158	128	286	133	136	269	51	51	102	342	315	657
球技							79	71	150	79	71	150
総合計	158	128	286	133	136	269	130	122	252	421	386	807

備考：3年生のみ球技も選択できる。

「武道等授業」担当教員一覧

種 目	学 校	担当教員
柔道	葵 中 加茂中	渡邊 倫幸（1・2年生） 加藤 幸孝（3年生）
剣道	加茂中 須田中	福岡 浩則（1・2年生） 小林 豊（3年生）
合気道	加茂中 七谷中	加藤 幸孝 牛腸 つぐ実（1・2年生）
空手道	須田中	小林 豊
なぎなた	葵 中	小林 由美
柳生新陰流剣道	若宮中 葵 中	今井 利彦（1・2年生） 小林 由美（3年生）
球技（ハンドボール）	加茂中 葵 中 若宮中 七谷中	福岡 浩則（男子3年生） 渡邊 倫幸（男子3年生） 今井 利彦（女子3年生） 牛腸 つぐ実（女子3年生）

備考：各教員は、市内全中学校の教員を兼務している。

加茂市中学校保健体育科「武道」の実技指導者

科 目	実 技 指 導 者 (授業者は各学校の教員)
柔 道	<ul style="list-style-type: none"> ○ 水信 健 氏 1968年第2回世界学生柔道選手権大会（リスボン）の優勝者 柔道七段 新潟県柔道連盟理事長 新潟県体育協会理事 加茂市体育協会会長 ○ 高山 誠太 氏 柔道四段 元専修大学柔道部主将 国体出場 加茂地域消防署職員
剣 道	<ul style="list-style-type: none"> ○ 番場 馨 氏 剣道練成道場浩明館館長 剣道七段教士 元加茂剣道会理事長 ○ 川崎 哲夫 氏 剣道五段 前加茂剣道会会長
合 気 道	<p style="text-align: center;">植芝守央道主が派遣される指導者</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 金沢 威 氏 本部道場指導部師範 合気道七段 ○ 鈴木 俊雄 氏 本部道場指導部指導員 合気道五段 ○ 日野 皓正 氏 本部道場指導部指導員 合気道四段

科 目	実 技 指 導 者 (授業者は各学校の教員)
空 手 道	<ul style="list-style-type: none"> ○ 金谷 國彦 氏 空手道八段 新潟県議会議員 日本歯科大学新潟生命歯学部空手道部師範 加茂空手道クラブ師範 新潟県空手道連盟相談役 和道流空手道連盟常任顧問 ○ 助川 茂 氏 空手道四段 加茂空手道クラブ師範 加茂少年スポーツ空手クラブ師範 新潟県空手道連盟公認審判員 ○ 西村 修市 氏 空手道三段 新潟市南区少年スポーツ空手クラブ師範 日本体育協会公認スポーツ指導者
なぎなた	<ul style="list-style-type: none"> ○ 小池 清彦 氏 柳生新陰流剣道、小野派一刀流剣道、二天一流剣道、林崎流居合、管流槍術、 穴澤流薙刀術免許皆伝 太極拳、形意拳、八卦掌師範 日本武芸・中国拳法道場興道館館長 加茂市教養講座で指導 加茂市長
柳生新陰流 剣道	<ul style="list-style-type: none"> ○ 志田 健太郎 氏 上記武道の助教 須田中学校職員 ○ 坂上 美幸 氏 上記武道の助教 加茂市役所職員

「柔道」



水信 健 七段(右) と 高山 誠太 四段(左)



「剣道」



番場 馨 教士七段



川崎 哲夫 五段



「合気道」



金澤 威 本部道場師範(七段)



鈴木 俊雄 本部道場指導員(五段)(左)と
日野 皓正 本部道場指導員(四段)(右)



「空手道」



金谷 國彦 八段



助川 茂 四段(左) と 西村 修市 三段(右)



「柳生新陰流剣道」



小池 清彦 師範



志田 健太郎 助教



坂上 美幸 助教



「穴澤流なぎなた」



小池 清彦 師範



志田 健太郎 助教



坂上 美幸 助教



「ハンドボール」





**第31回市民カラオケ大会
第7回加茂川ブルース・加茂川慕情 全国大会**

十月八日、市民カラオケ大会と加茂川ブルース・加茂川慕情全国大会が開催されました。全国大会には、県内各市と東京都から十八名が出場し、加茂川ブルース部門では、東京都調布市から出場の土佐弘吉さんが、加茂川慕情部門の優勝は三条市の荒沢豊子さんが優勝の荣誉に輝きました。また、市民カラオケ大会では、「ハナミズキ」を歌った横山天音さんが優勝。横山さんは、大会史上最年少となる十六歳での優勝です。表彰式での審査講評で山岸之起審査委員長は「歌詞を間違えずに歌うこと、そして声にメリハリをつけるのもっとうまく歌えるようになります」と話していただきました。



カラオケ大会優勝の横山天音さん(上)

第31回市民カラオケ大会

- 優勝 横山天音さん(幸町)「ハナミズキ」
 - 準優勝 相田 勉さん(希望ヶ丘)「男が抱えた寂しさ」
 - 敢闘賞 角田行子さん(田上町)「忠治侠客旅」
 - 市長特別賞 馬場賢一さん(新栄町)「大きな古時計」
 - 審査委員長特別賞 小柳チヨミさん(秋房)「遠野物語」
 - 文化会館長特別賞 ジーナ木津さん(陣ヶ峰)
- [I Will Always Love You]

加茂川ブルース優勝の土佐弘吉さん(右)



第7回加茂川ブルース・加茂川慕情 全国大会

【加茂川ブルース部門】

- 優勝 土佐弘吉さん(東京都調布市)
- 準優勝 土肥重夫さん(三条市)
- 敢闘賞 木村敏一さん(三条市)

【加茂川慕情部門】

- 優勝 荒沢豊子さん(新潟市秋葉区)
- 準優勝 番場ヨシイさん(桜沢)
- 敢闘賞 馬場和枝さん(三条市)



加茂川慕情優勝の荒沢豊子さん(左)



運動能力が十分に発揮できるよ
うになるためにも、子どものころ
から歯を大切にすることがとても
大切です。同時に、スポーツ時の
事故などで歯を失わないための予
備知識ももっておきたいものです。

☆運動能力が高い小学生は 噛む力も強い

小学生を対象に運動能力テスト
と咬合（こうごう）状態との関係
について調査したところ、運動能
力が優れている人のほうが咬合力



子どもの歯の健康とスポーツ 歯を大切にしてスポーツを楽しく②

も大きいという傾向がありました。
懸垂、50m走などで優れている人
は、噛む力も強いことがわかって
います。

噛む力と運動能力とは、大人だ
けでなく子どもたちにとっても、
深い関係があるといえます。

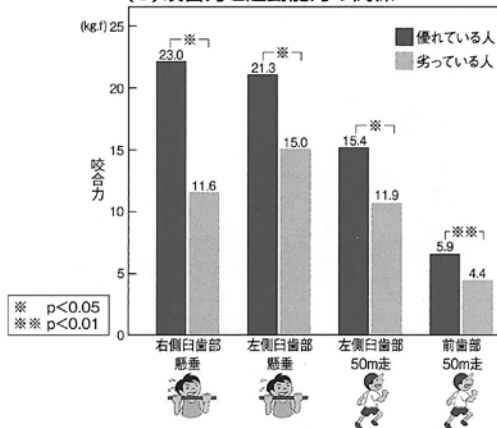
☆スポーツ飲料の 取り方にも注意が必要

運動能力を十分に発揮するため
にも、歯は大切なのですが、その
基本はむし歯予防です。スポーツ
時によく飲まれるスポーツ飲料に
は、汗で失うことの多い電解質の
ほか糖分も含まれていますので、
むし歯予防のためには、注意が必
要です。こまめに水分を補給する
のは好ましいのですが、歯のケア
も忘れないようにしたいものです。

☆意外と多い

スポーツ時の歯のけが
運動能力を十分に発揮するため
にも、歯の健康が大切なのですが、

(3)咬合力と運動能力の関係



実は子どもが歯を失う原因として、
意外と多いのが、けがによるもの
です。とくに、スポーツ時には相
手とぶつかったり、転んだり、ス
ポーツ用具にぶついたりといった
事故によるものが多いようです。
万が一、けがで歯が抜けてしま
っても、できるだけ早く抜けた歯
を持って歯科医院を受診しましよ
う。状態によっては歯を再植固定
する治療で、元に戻すことが可能
になります。

(加茂市歯科医師会)

Column コラム

知っておきたい「けがで歯が抜けたとき」の対処方法

- ① 抜けた歯を探す
- ② 歯の根っこにさわらないようにして、流水で洗う(30秒以内)。欠けた歯もあれば、袋に入れて持って行く
- ③ 抜けた歯を牛乳(低脂肪乳やロングライフミルクは不可)もしくは歯の保存液や生理的食塩水に入れて、保存。牛乳などがない場合、短時間であれば唾液につけてもよい
- ④ 歯を持ってすぐに歯科医院へ



総体結果



サッカー

期 日 九月二十三日
会 場 加茂市サッカー場
【シニアの部】

- ①保内GUN・S②南葛FC
- ③加茂FCシニア



剣道

期 日 十月七日
会 場 下条体育センター
【個人戦】

- ▼小学校四年生以下の部①塩原拓磨（下条剣士会）②涌井雄大（下条剣士会）③岡田悠慎（下条剣士会）
- ▼小学校五・六年生以下の部①時田遼馬（下条剣士会）②港敦史（加茂剣士会）▼中学生の部①渡辺彩葉（つつじヶ丘剣道教室）②林美琴（つつじヶ丘剣道教室）③中村優太（加茂剣士会）
- ▼高校・一般の部①木津博文（加茂剣道会）②竹見光（加茂農林高）③近藤信行（加茂剣道会）、近藤和喜（加茂剣道会）

【団体戦】

- ▼小学生の部①下条剣士会A②下条剣士会B▼高校・一般の部①加茂剣道会B②加茂農林高校③加茂剣道会C、加茂剣道会D



グラウンドゴルフ

期 日 十月八日
会 場 若宮公園特設コース

【個人の部】

- ▼男子①岡田守資（陣ヶ峰C）②市之瀬博（親和会B）③五十嵐信雄（赤谷A）▼女子①土田智恵子（岡ノ町A）②長谷川タツ（岡ノ町B）③青柳ミツホ（親和会C）



【団体の部】

- ①陣ヶ峰C②岡ノ町B③陣ヶ峰B



卓球

期 日 十月十四日
会 場 下条体育センター

【個人の部】

- ▼中学生男子の部①坂上尚輝（葵中）②前田博人（葵中）③中川雄太（葵中）、狩俣勇介（葵中）▼一般高校男子の部①松沢和彦（加茂信用金庫）②篠原誠（フリー）③細野修司（加茂卓球ク）、長沢真（加茂卓球ク）▼女子の部①安田佳恵（加茂高）②莊司朱里（加茂高）③飯岡春奈（若宮中）、山崎美香（加茂暁星高）

【団体の部】

- ▼中学生男子の部①葵中学校②若宮中学校A③加茂中学校A、七谷中学校A▼一般高校男子の部①加茂卓球クラブA②加茂卓球クラブB③加茂卓道会A、加茂卓道会B▼女子の部①若宮中学校A②加茂卓友会A



ゲートボール

期 日 十月十四日
会 場 すぱーく加茂
①七谷D②七谷A③天神林



バレーボール

期 日 十月十四日
会 場 勤労者体育センター

【小学生の部】

- ①加茂JVC②七谷VC③羽生田VC



太極拳

期 日 十月二十八日
会 場 下条体育センター

※太極拳は講習会形式で六十五名の参加がありました。

連合戸長役場の創設

明治期の加茂市域変遷(二)

明治十一年(一八七八)、大区小区が廃止され、「郡区町村編成法」が発せられた。原則として「毎町村二戸長各一員」を置き、「区町村ノ区域名称ハ総テ旧ニ依ル」とした。人々の生活と生業の単位である町や村を地方統治の単位として復活させたものである。戸長は「なるべく公選」とした。

この改正にあわせ、県庁による全町村の直接統治に困難が多かったからか、郡役所を新設し、郡長が町村を監督・指揮することにした。翌十二年、広大な蒲原郡は東西南北中の五つに分けられ、須田地区と七谷地区が中蒲原郡に、残る加茂町・下条村などの市域は南蒲原郡に属した。

村会の議決が必要とされた。戸長の職務は、国税の徴収、小学校の維持、徴兵実施といった国政委任の仕事が重かったが、さらに町村会からの制約も加わったことになる。そのうえ、それらすべてにわたって県・郡へ報告したり、指示監督を受けるなどしたから、時間をとられるだけでなく、事務能力も重要となった。このため、戸長当選者の辞退が相次ぐなどして、



加茂町と合併後、下条支所となつたころの旧下条村役場。場所は、現在の下条小学校校門付近。



旧七谷村役場。欄干は樋脇橋で、現在は役場跡地を示す石碑が建っている。

町村行政ひいては国政事務も停滞しがちであった。政府は、戸長に八つの等級を設けて、昇任をテコに職務精励を促すなどしたが、改善はみられなかった。

十七年、戸長を官選に改め、かつ、戸数五百戸を標準に戸長役場を置く、連合戸長役場制が施行された。これにより、加茂市域は五つの連合戸長役場(六月号に載せた表参照)に編成された。役場には標札の看板を掲げ、戸長の自宅を用いる場合は、入口を別にするなど、などと規定した。庄屋個人による村政執行から、近代役場制への移行といえよう。

(溝口敏磨)

おめでとう

加茂市西地区防犯連絡協議会

加茂新田・山島新田地域で組織する西地区防犯連絡協議会が、長年の防犯活動に対し、社団法人新潟県防犯協会と新潟県警察本部から特別功労団体として表彰されました。おめでとうございます。

優良自治防犯会長表彰

■更科正國さん(中鵜森区長)

更科さんは「新潟県犯罪のない安全で安心なまちづくり県民大会」で、長年にわたる地域の防犯と青少年健全育成の活動に対して、表彰されました。おめでとうございます。

人口のうごき

10月1日現在
 世帯 10,264 (+13)
 人口 30,123 (-10)
 男 14,523 (± 0)
 女 15,600 (-10)
 ()内は前月比
 (9月異動分)
 出生 19 (男12女7)
 死亡 34 (男17女17)
 転出 31 転入 36